

平成 28 年度事業報告

認定 特定非営利活動法人
安全安心科学アカデミー

1. 事業期間

平成 28 年 4 月 1 日 ~ 平成 29 年 3 月 31 日

2. 認定特定非営利活動法人として認定した旨の通知

特定非営利活動法人の『認定』申請を平成 28 年 3 月 14 日に所轄庁（大阪市）へ提出し、
11 月 29 日の実態調査等をへて平成 28 年 12 月 6 日付けで認定を受ける。

- ・ 大阪市指令市民市活第 16007 号
- ・ 認定有効期間 （自）平成 28 年 12 月 6 日
（至）平成 33 年 12 月 5 日

3. 事業の成果

特定非営利活動法人安全安心科学アカデミー（以下、NPO と言う）設立の目的である、住民と共に放射線・原子力の問題についてコミュニケーションを図り、エネルギー問題、地球温暖化問題、環境問題、放射線、原子力等に関する諸問題を住民主導で対処できるようにするための事業活動を行った。その概要を示す。

1. 特定非営利活動に係る事業

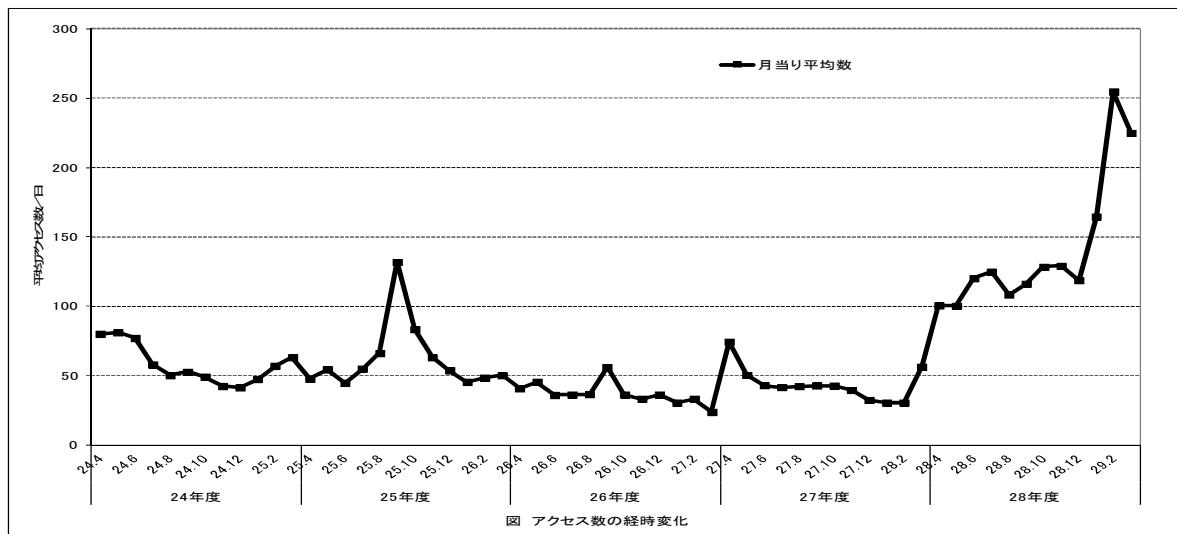
(1) 社会教育の推進を図る活動

項目	実績	評価
て①の講習会・勉強会・セミナー・放射線等に関する諸問題について 工エネルギー・地中温暖化・環境セミナー・放射線・原子力等に関する諸問題について	<p>1) 講演会 NPO に関連した各種講演会・勉強会の開催</p> <p>1. 講演会 H28. 5. 25 (水) 参加者：40 名 ○『日本の放射線廃棄物処分の現状』 ○『地層処分の将来計画』 坪谷 隆夫（日本原子力研究開発機構 元理事長・日本原子力学会フロー）</p> <p>2. 講演会 H29. 3. 27 (月) 参加者：35 名 ○『A I 入門』 近江 和生 (大阪産業大学 デザイン工学部教授) ○『放射線管理の A I 適用?』 辻本 忠 安全安心科学アカデミー理事長</p>	例年通り
企画・開催する事業	<p>2) 保物セミナー2016 の共催</p> <p>保物セミナー2016 時期：H28. 11. 2 (水) 9 : 30~17 : 30 場所：大阪科学技術センター 共催：電子科学研究所、大阪科学技術センター 日本保健物理学会、認定 NPO 安全安心科学アカデミーで実施 参加者： 150 名 詳細は NPO の HP 参照</p>	例年通り

項目	実績	評価
①エネルギー、地中温暖化、環境、放射線・原子力等に関する諸問題についての講習会・勉強会・セミナーを企画・開催する事業	<p>3) 原子力・放射線管理者の教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 放射線安全管理士養成講座を 5 回開催 <ul style="list-style-type: none"> ・第 1 回 平成 28 年 7 月 11, 12 日 23 名参加 ・第 2 回 平成 28 年 8 月 8, 9 日 19 名参加 ・第 3 回 平成 28 年 8 月 18, 19 日 23 名参加 ・第 4 回 平成 28 年 12 月 13, 14 日 24 名参加 ・第 5 回 平成 29 年 2 月 27, 28 日 16 名参加 ○ 放射線管理員養成 B 講座を 5 回開催 <ul style="list-style-type: none"> ・第 1 回 平成 28 年 7 月 13 日 23 名参加 ・第 2 回 平成 28 年 8 月 17 日 13 名参加 ・第 3 回 平成 28 年 12 月 20, 21 日 17 名参加 ・第 4 回 平成 29 年 1 月 12, 13 日 19 名参加 ・第 5 回 平成 29 年 2 月 2, 3 日 16 名参加 <p>計 105 名 計 88 名</p>	計画より各 1 回追加
その他	<p>4) e ラーニング通信教育による X 線作業主任者受験準備講習</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ X 線作業主任者受験準備講習 <ul style="list-style-type: none"> ・申込状況：今年度 2 件の申し込みあり 	活動の見直し
	<p>5) ホームページによる広報活動</p> <p>例年通り実施 詳細は 3 月末時点の集計を待って報告する</p>	例年通り
	<p>6) 会員・一般企業に資料配布</p> <p>平成 29 年版の若狭カレンダー (関西原子力懇談会提供) (H28 年 12 月)</p>	例年通り

平成 28 年度の安全安心科学アカデミーホームページ広報の概要

<今年度のホームページへのアクセス概要>



平成 28 年度は図に示したように、HP のアクセス数が例年の約 3 倍に拡大した。

この現象で考えられる要因は、

- ① アクセス（来訪者）を集計するサーバーのシステムが変わった為、平成 28 年度の実勢が反映していると考えられる。なお、一度のアクセス（来訪者）が HP 内の複数のファイルを閲覧するネットサーフィン率は、1.3 であった。したがって、閲覧延べファイル数は上記の 1.3 倍となる。

- ② HP の「他サイト情報リンク」に興味ある内容が多かった。
- H28 年 11 月 「電力自由化はさらなる大停電を生まないか」
奈良林直（北海道大学特任教授）
 - H29 年 2 月 「もんじゅーその「人と技術」を殺してなるものか」
櫻井よしこ氏と奈良林氏の対談記事

<掲載項目>

- 放射線被ばくの健康影響 ○放射線防護の議論 ○リスクコミュニケーション ○医療放射線
- 放射線照射利用 ○ICRP 放射線規制法令 ○トリチウム ○地球環境 ○放射線教育
- 原子力災害への対応 ○放射線管理 ○放射線の単位用語・測定 ○エネルギー問題
- 環境放射線 ○原子力と環境問題 ○おすすめの本 ○トピックス ○スクラップ記事
- アスベスト問題 ○放射線・原発報道の解説&論評 ○廃棄物 ○放射線事故 ○電磁界（電磁波問題） ○安全安心科学アカデミーの案内
- 「放射線・エネルギー・環境・サイエンスに関する情報と議論（他サイト情報リンク）」

<執筆者> H28 年度 8 名 （累計延べ 387 名）

<論文数> H28 年度 8 編 （累計 427 編）

<広報・案内>

- ・保物セミナー 勉強会の案内 お知らせなど 6 件
- ・外部サイトリンク情報 5 件

<NPO 事業の広報>

- ・e ラーニングによるエックス線作業主任者 受験準備講習の HP での案内
- ・「放射線安全管理士」資格認証講習の案内

<閲覧者数>

～H29. 3. 31までの1年間のアクセス 17,003（平成 15 年 HP 開設以来累計 168,463 件）

(2) 地域安全活動

項目	実績	評価
1) メールマガジンによる広報 NPO 会員及び関係者、団体に対して随時 E メールによる情報発信を行う。	5/11 平成 28 年度第 1 回講演会の案内 5/16 平成 28 年度第 1 回講演会と囲む会の案内 8/1 「保物セミナー2016」の案内 11/16 平成 28 年度医療放射線防護連絡協議会 年次大会の案内 12/19 NPO 法人認定の報告 3/3 平成 28 年度第 2 回講演会案内	例年通り
2) 交流会・懇親会	1. 木村・辰巳先生を囲む会 H28. 5. 25 (水) 21 名 2. 近江先生を囲む会 H29. 3. 27 (月) 16 名	例年通り
3) 委託研究の受託	・草の根 NPO 活動／日本立地センター 「遊べて学べるエネルギーすごろく」 ・H28 年問題解決型科学技術コミュニケーション／科学技術振興機構	不採択

(3) 国際協力の活動

項目	実績	評価
1) 台湾・中国との交流活動	台湾の大学へ資料提供及び朱先生と情報交換（12/20）	例年通り

(4) 他団体と運営又は活動に関する連絡、助言又は援助活動

項目	実績	評価
1)他団体と協力して市民活動を行う。 2)NPO諸団体と連絡・調整を行う。	保物セミナー2016の共催及び事務局業務を行う。	例年通り

4. 社員総会等の開催状況

項目	実績	評価
1)平成28年度 第1回理事会	H28.5.25(水)出席者11名 下記3件が提案され原案通り決議された。 1. H27年度事業報告と活動決算書告の承認 2. H28年度事業計画と活動予算書の承認 3. 任期満了に伴う役員の選任の承認	例年通り
2)平成28年度 通常総会	H28.5.25(水)出席者19名、委任状30名、計49名 上記第1回理事会決議事項 同上1~3について討議、原案通り決議された。	例年通り
3)平成28年度 第2回理事会	H28.5.25(水)出席者11名 下記1件が提案され原案通り決議された。 1. 理事長、副理事長の選任	例年通り
4)平成28年度 第3回理事会	H29.3.27(月)出席者8名 下記2件が提案され原案通り決議された。 1. 平成29年4~5月の收支の承認 2. 平成28年度事業報告等の承認	例年通り

5. その他の事業

なし